



製品環境報告書

iPad (A16)

発表日
2025年3月4日

2030年の目標に向けた 取り組みの進捗

再生素材の割合は**40%**¹
製造に使用する電力の**30%以上**を
再生可能電力から調達²

さらに進んだ化学技術³

- 無ヒ素ガラス
- 水銀不使用
- BFR (臭素系難燃剤) 不使用
- PVC不使用

製品の耐用性

iPadは頑丈なユニボディ構造を持ち、
耐久性を考慮した厳格な検査を受けています。

パッケージ

ファイバー素材の割合は**100%** (パッケージから
プラスチックを排除する取り組みの結果)⁴

木材繊維の**100%**が再生資源または
責任ある方法で調達された素材⁵

回収

Apple Trade Inを利用して、
使い終わったデバイスを店舗または
オンラインで下取りに出すと、
私たちがそれを再利用できるようにするか、
無料でリサイクルします。

サプライヤー行動規範

Appleサプライヤー行動規範によって、
私たちはサプライチェーンで働く人たちとその環境を
守るための厳格な基準を定めています。



iPad (A16) は再生素材を40%使用

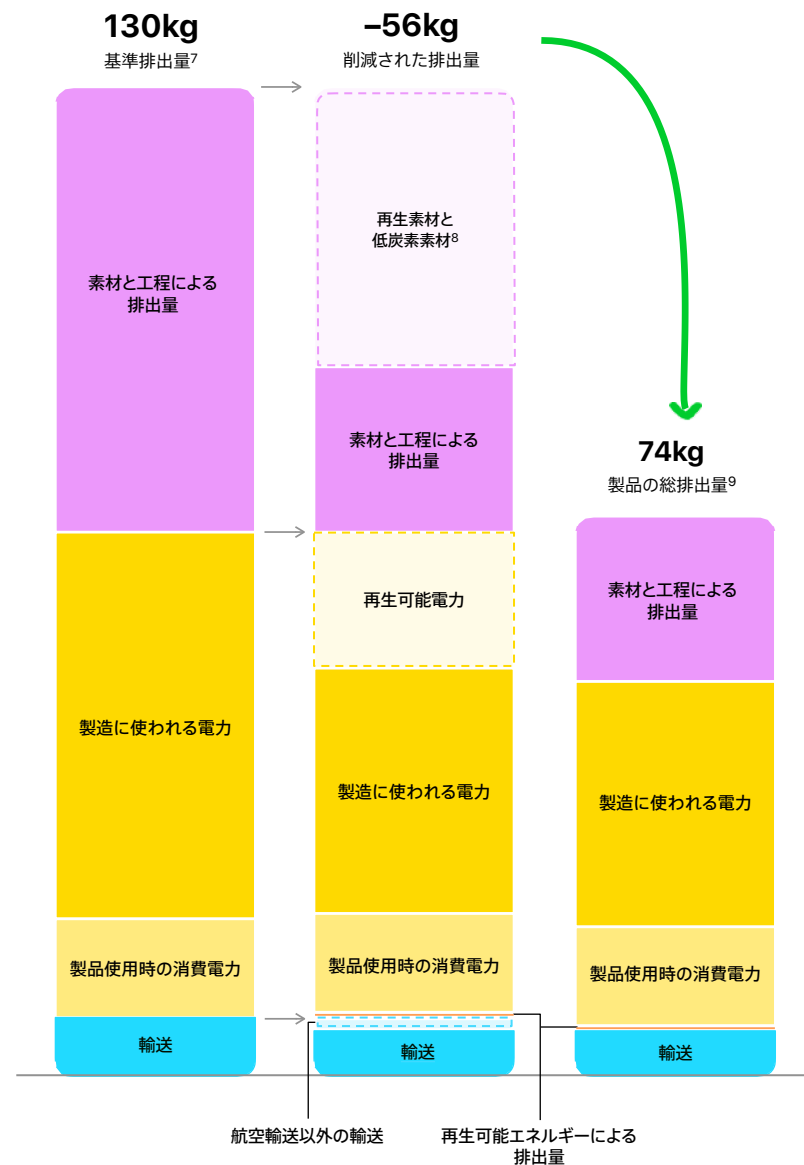
この報告書に含まれるデータは、製品発売時のものです。製品の評価は米国仕様のiPad (A16) にもとづいています。
製品のカーボンフットプリントの計算には、同梱のアクセサリとパッケージが含まれます。



カーボンニュートラルに向けた 取り組みの進捗

私たちは、128GBのiPad (A16) の炭素排出量を、Appleがモデル化した通常のビジネスシナリオに対して40%以上削減しました⁷。筐体に100%再生アルミニウムを使用するなど、製品に再生素材を40%使用することにより、この構成での製品の総排出量は約25%減少しました。また、サプライヤー各社と協力して、Apple製品の製造で100%再生可能電力に移行する取り組みを進めています。サプライヤーがこれまでに導入した再生可能電力ソリューションにより、製品の炭素排出量は約14%削減されました。カーボンフットプリントを計算する際、私たちは再生可能電力の発電に付随する炭素排出量、具体的には風力発電所や太陽光発電所といった再生可能エネルギーインフラの構築と維持に伴って排出される炭素も含めています。

その他の構成の製品カーボンフットプリントについては、本報告書の「カーボンフットプリント」セクションをご覧ください。



Apple製品のすべての段階において責任を担います

Appleは、製品に使われる素材、製品を組み立てる人たち、製品寿命を終えた製品のリサイクル方法を含む、Apple製品のライフサイクル全体に責任を持っています。さらに、気候変動に与える影響の軽減、重要な資源の保護、より安全な素材の使用といった、私たちが地球のために最大の効果を生み出せる分野に重点的に取り組んでいます。

私たちは何百万台もの製品を販売しています。そのため、わずかな調整を加えるだけで、有意義な影響をもたらす可能性があります。





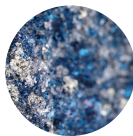
設計と素材

iPad (A16) には、再生素材が40%含まれています¹。

重要な資源を保護するため、私たちは使用する材料の削減に取り組むとともに、将来的には再生素材または再生可能素材のみで製品を作ることを目指しています。また、この移行を進めながら、原材料を責任ある方法で調達するための取り組みを続けています。私たちは、製品に使用される鉱物を責任ある方法で調達する世界的なリーダー企業として認められていることを誇りに思います。多くの原材料について、一部は鉱物源に至るまでマッピングし、製錬所と精製所に対して最も厳格な基準を確立しています。さらに、スズ、タンタル、タングステン、金、コバルト、リチウムの特定済みの製錬所と精製所のすべてに対して、第三者監査への参加を求めています¹⁰。Appleは2025年末までに、すべてのApple製バッテリーに100%再生コバルト¹¹、Apple製のリジッドプリント回路基板とフレキシブルプリント回路基板のすべてではんだ付けに100%再生スズ、メッキに100%再生金、すべてのマグネットに100%再生希土類元素を使用することを予定しています。製品のデザインにおいても、Apple製品を作る人たち、使う人たち、リサイクルする人たちの安全を考慮し、数百種類にのぼる有害物質の使用を制限しています。私たちの基準は、人と環境を守るために、法令で定められた基準を上回ります。



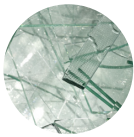
アルミニウム。筐体とメタルシャーシに100%再生アルミニウムを使用しています。



コバルト。バッテリーに100%再生コバルトを使用しています。



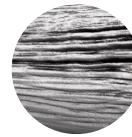
銅。複数のプリント回路基板に100%再生銅を使用しています。



ガラス。カバーガラスに15%再生ガラスを使用しています。



金。すべてのカメラのワイヤーに100%再生金を使用し、自社設計したすべてのプリント回路基板のメッキとすべてのコネクタに100%再生金を使用しています。



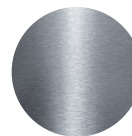
リチウム。バッテリーのカソードに100%再生リチウムを使用しています。その量はバッテリーに使われるリチウムの総量の95%以上に相当します。



プラスチック。11の部品で50%以上再生プラスチックを使用しています。また、アンテナの線にはプラスチックボトルをアップサイクルした再生素材を24%使用しています。



希土類元素。すべてのマグネットに100%再生希土類元素を使っています。その量はデバイスに使われる希土類元素の総量の100%に相当します¹²。



スチール。ロゴに80%再生スチールを使用しています。



スズ。複数のプリント回路基板のはんだ付けに100%再生スズを使用しています。

さらに進んだ化学技術

iPad (A16) では、臭素系難燃剤、PVC、フタル酸エステル、ガラス中のヒ素、水銀などの有害物質を一切使用していません³。さらに、iPadの素材の100%がAppleの**規制物質仕様書**の対象となっています。私たちは、定められた基準の枠を超え、すべての製品のあらゆる部分に含まれる未規制物質を理解することを目指しています。そのためには、サプライチェーン全体において業界をリードするレベルの透明化を図る必要があります。私たちは常に、iPadデバイスの構成の80質量%以上を特定しています。





製造

Appleのサプライヤー行動規範は、サプライチェーンで働く人たちとその環境を守るための厳格な基準を定めています。私たちは毎年、Appleの行動規範が求める基準をサプライヤーがどの程度維持できているかを査定しています。

私たちはサプライヤー各社と密接に協力し、尊厳と敬意を持って従業員たちが扱われる安全で健康的な職場を提供できるように、そしてサプライヤーが環境に与える影響を減らせるように取り組んでいます。私たちの要件はAppleのサプライチェーン全体に適用され、原材料の責任ある調達もこれに含まれます。サプライヤーが低炭素電力に移行するための支援、教育の機会の提供、サプライヤーが廃棄物を削減するためのサポートなど、私たちがさらなる前進を続けられるのは、Appleの行動規範によって築かれた強固な基盤があるからです。

詳しくは、apple.com/jp/supplychainをご覧ください。

さらに進んだ化学物質

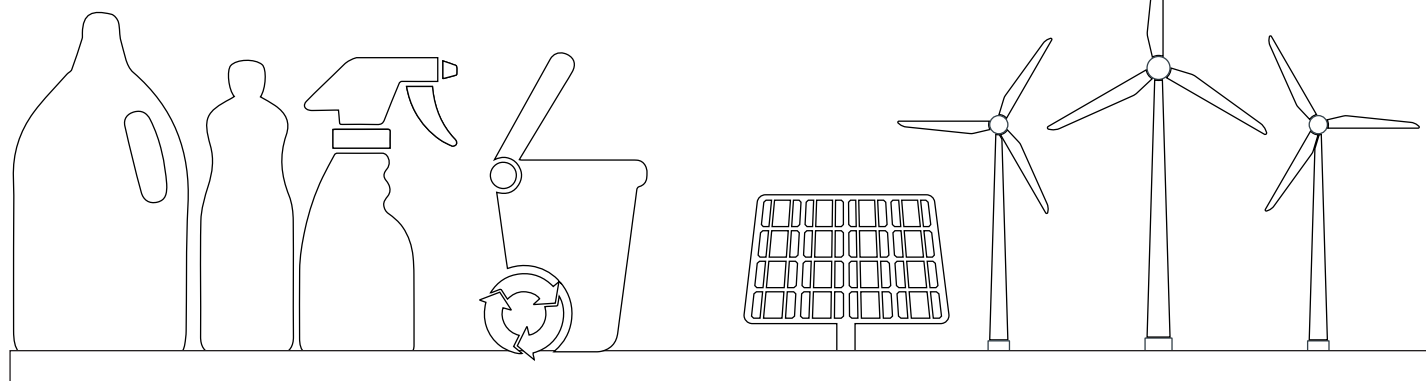
iPadの既存の最終組み立てサプライヤー施設のすべてが、GreenScreen®などの評価手法によってより安全と判断された洗浄剤と脱脂剤を製造工程で使用しています¹³。

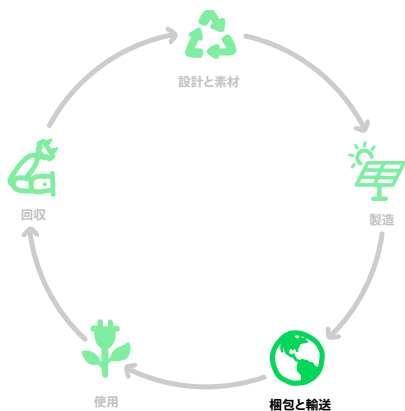
埋立廃棄物ゼロ

iPadの既存の最終組み立てサプライヤー施設は、いずれも埋め立て処理に送られる廃棄物を一切生み出していません¹⁴。

サプライヤーのエネルギー使用

製造に使用する電力の30%以上を、Appleのサプライヤーグリーンエネルギープログラムが支援する再生可能電力から調達しています²。





梱包と輸送

iPadのパッケージでは100%ファイバー素材を使用。インク、コーティング、接着剤以外はプラスチックを一切使っていません。2025年末までにパッケージからプラスチックを排除するという約束の実現に向けた大きな前進です⁴。

Appleでは、プラスチックを排除するとともに、再生素材の使用量を増やし、パッケージの全体量を削減するなど、すべての製品のパッケージをより良いものにするために取り組んでいます。iPadのパッケージには再生素材が41%含まれています。さらに、私たちはパッケージに使用するすべての新しい木材繊維を十分補うことができる、責任ある方法で管理された森林を保護または造成しています⁵。こうした活動により、幅広い用途に使える森林は再生され、私たちの空気と水を浄化し続けることができます。

100%

パッケージに占める
ファイバー素材 (2025年末までに
パッケージからプラスチックを
排除する取り組みの一環)⁴

41%

再生素材をファイバー素材の
パッケージに使用

100%

パッケージに含まれる
バーゲン木材繊維を
責任ある方法で調達¹⁵





使用

iPad (A16) の消費エネルギーは、ENERGY STARの要件より65%低く抑えられています¹⁶。

Apple製品はエネルギー効率に優れ、長く使えて、安全であるように設計されています。iPadでは、賢い方法で消費電力を管理する、ソフトウェアと電力効率の高いコンポーネントを使っています。また、私たちは自社の信頼性試験研究所と環境試験研究所を運営しており、Apple製品はこれらの施設で厳格な検査を経て初めて市場へと出荷されます。Appleによるサポートはそれぞれの製品のライフサイクル全体を通して継続的に提供されます。デバイスは定期的なソフトウェアアップデートによって常に最新の状態に保たれます。また、Apple正規サービスプロバイダ (AASP) の数を増やすことにより、安全で信頼性が高く、セキュリティが確保された修理をより利用しやすくしています。

Apple製品の電力消費による炭素排出の問題を解決するために、低炭素エネルギープロジェクトを立ち上げるとともに、お客様が電力網の脱炭素化について学び支援できる機会を提供する取り組みも行っています。

ENERGY STAR認定を受けた製品のエネルギー消費量

Apple製デバイスは、市場で最もエネルギー効率に優れた上位25%のデバイスを示すための標準的な仕様を設定するENERGY STARにより、パフォーマンスの高い製品として常にランク付けされています。iPadの消費エネルギーは、ENERGY STARの要件より65%低く抑えられています¹⁶。

長く使える設計

iPadは頑丈なユニボディ構造を持ち、耐久性を考慮した厳格な検査を受けています。

さらに進んだ化学技術で製造

私たちは、毒物学者と皮膚科医による助言のもと、ユーザーが触れる素材を厳密にコントロールしています。



Apple Trade In

製品寿命を終えた製品のリサイクル方法について詳しくは、下記のページをご覧ください。

apple.com/jp/recycle

回収

Apple Trade Inを利用して、使い終わった製品を店舗またはオンラインで下取りに出すと、私たちがそれを確実に再利用できるようにするか、無料でリサイクルします。

Appleは、耐久性に優れた製品を設計し、長く使えるようにしています。私たちは、Apple製品の素材をほかの製品でも再利用できるようにしたいと考えています。そのため私たちは、Apple Trade Inをスタートしました。これは、使用済みの製品に対する選択肢をお客様に提供するプログラムです。Apple Trade Inで今お使いのデバイスを下取りに出すと、新しいデバイスの購入価格から下取り額分が割引になるか、下取り額分をApple Gift Cardで受け取れます。下取りの対象にならないApple製デバイスは、[製品回収プログラム](#)と[リサイクル収集プログラム](#)を通じて私たちが無料でリサイクルします¹⁷。製品が耐用年数を終えたあとも、その製品に使われていた素材は次の世代の製品に再利用できます。Appleは、自社製品を販売する国の99%で、製品回収プログラムとリサイクル収集プログラムを実施するか、当該プログラムに参加しています。最高クラスのリサイクル業者と提携することで、素材のリサイクルの流れを最大限活用し、主要な素材を循環させる取り組みを推し進めています。Appleでは、素材の回収率が高く、より環境と安全性に配慮した回収を行っている業者を最高クラスのリサイクル業者と定義しています。

Apple製品を安全に分解して素材を最大限に回収する方法についてのガイダンスを提供するために、電子機器リサイクル業者向けの[Apple製品リサイクルガイド](#)も策定しています。このガイドには、リサイクルの手順に関する役立つ情報や、製品内のどこにどの素材が使用されているかが記載されています。



定義

バイオベースプラスチック: バイオベースプラスチックは、化石燃料資源ではなく、生物資源から作られています。バイオベースプラスチックによって、私たちは化石燃料への依存を軽減することができます。

カーボンフットプリント: 予想排出量は、ISO 14040、ISO 14044、およびISO 14067で規定されたガイドラインおよび条件に従って計算しています。炭素排出量のモデル化には、主にデータの制約に起因する特有の不確実性があります。Appleの炭素排出の原因となる主な要因については、Apple特有のパラメータを使って詳細なプロセスベースの環境モデルを開発することで、この不確実性に対応しています。Appleのカーボンフットプリントにおけるそれ以外の要因については、業界の平均データと仮説にもとづいて対応しています。Appleでは、IPCC第6次評価報告書 (AR6) による地球温暖化係数100年値 (GWP100) を使用して生体炭素を含む炭素排出量を計算しています。Appleのカーボンフットプリントの計算には、二酸化炭素換算排出量 (CO₂e) の以下のライフサイクル段階が含まれます。

- **製造:** 原料の採取、生産、輸送と、すべての部品および製品パッケージの製造、輸送、組み立てを含みます。
- **輸送:** 完成した製品と製品パッケージを製造工場から直接お客様に、または各地域の流通センターに運ぶ陸上、航空、海上輸送を含みます。
- **使用:** Appleでは、最初の所有者による電力消費期間を、iOS、またはwatchOSを搭載したデバイスの場合は3年間、macOS、iPadOSまたはtvOSを搭載したデバイスの場合は4年間と想定しています。製品使用のシナリオは、同様の製品におけるユーザーの過去の使用データにもとづいています。エネルギーの使用量については、1日のバッテリー消費をモデル化したり、映画や音楽の再生といった操作をするなど、様々な方法でシミュレートしています。電力網の地理的な違いは地域レベルで調整しています。
- **耐用年数終了時の処理:** 回収センターからリサイクルセンターまでの輸送と、部品の機械的分離および破砕に使われるエネルギーを含みます。

Apple製品のカーボンフットプリントの計算手法について詳しくは、apple.com/jp/environment/answersをご覧ください。

低炭素電力: 再生可能電力と、原子力発電や環境への影響が大きい水力発電のプロジェクトなど、「低炭素」であっても「再生可能」ではないとAppleがみなす他の化石燃料不使用プロジェクトの両方を指します。後者による電力は、電力網によって供給される低炭素電力に結果的に含まれる場合があります。Appleはこれらのプロジェクトの建設および操業によって生じるカーボンフットプリントを考慮しているため、これらは「低炭素」であって「無炭素」ではないと考えています。

低炭素素材: Elysis (従来のアルミニウム製錬プロセスから直接排出される温室効果ガスをなくす特許技術) などカーボンフットプリントを減らす製造技術で作った素材や、石炭を使わずに水力電気で作ったアルミニウムを指します。

再生素材: リサイクルによって、採掘された素材ではなく回収された素材から調達ができるようになるので、限りある資源をより有効に利用できます。Apple製品に使われる材料の再生素材に関する所見は、ISO 14021に準拠する再生素材の基準を満たしていることが独立した第三者によって確認されています。

再生可能な素材: 私たちは、木材繊維やサトウキビなど、人間の寿命に相当する期間内に再生できるものをバイオ素材と定義しています。バイオ素材は、限りある資源の利用を減らすのに役立ちます。ただし、バイオ素材は再生できるものであるとはいえ、必ずしも責任ある方法で管理されているとは限りません。再生可能な素材は、地球の資源を枯渇させることなく継続的に生産できる方法で管理されたバイオ素材の一種です。そのため私たちは、認定を受けた方法で管理されている資源のみを使用しています。

サプライヤーグリーンエネルギープログラム: 製品の製造に使われる電力は、Apple全体のカーボンフットプリントにおける最大の要因です。そのため私たちは、サプライヤーがApple製品の製造に使用する電力を100%再生可能な資源に移行するなど、脱炭素化を図るようにサポートしています。

カーボンフットプリント

温室効果ガス排出量は、ISO 14040、ISO 14044、ISO 14067の規格に従いライフサイクル評価（LCA）の手法を使って計算し、128GBのiPad（A16）にもとづいています⁹。この製品のLCAの範囲には、物理的な製品とそのすべての部品に加え、同梱のすべてのアクセサリ（電源コードなど）が含まれます。

温室効果ガスの排出量	iPad（A16）
電力会社から購入した電力によるAppleの排出量（スコープ2）	0 kg CO ₂ e
製品のライフサイクルを通じた排出量（スコープ3）	74 kg CO ₂ e
• 製造	74%
• 輸送	8%
• 製品の使用	17%
• 耐用年数終了時の処理	<1%
達成した温室効果ガス削減率 ⁷	↓>40%
製品の総フットプリント	74 kg CO ₂ e

注：四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

製品の構成別に計算したカーボンフットプリントは以下の通りです。

構成	温室効果ガスの排出量
256GB	77 kg CO ₂ e
512GB	86 kg CO ₂ e

私たちは、潜在的な炭素排出量の範囲を示すため、Apple製品の様々な構成についてモデル化を行っています。上記のカーボンフットプリントのデータは、製品発売当時のものです。炭素排出量のモデル化には、主にデータの制約に起因する特有の不確実性があります。Appleの炭素排出の原因となる主な要因については、Apple特有のパラメータを使って詳細なプロセスベースの環境モデルを開発することで、この不確実性に対応しています。Appleのカーボンフットプリントにおけるそれ以外の要因については、業界の平均データと仮説にもとづいて対応しています。

Apple製品のカーボンフットプリントの計算手法について詳しくは、apple.com/jp/environment/answersをご覧ください。

文末脚注

- ¹ 製品に含まれる再生素材または再生可能素材の割合は、デバイスの総質量に対する認定取得済み再生素材の質量の割合です。パッケージや同梱のアクセサリは含みません。
- ² 製造における電力関連の炭素排出量に占める再生可能電力の割合は、製品発売時にサプライヤー各社に割り当てた製造台数と、Appleの炭素排出モデルにおいて前会計年度にサプライヤーが調達した再生可能エネルギーの量にもとづいて推定しています。この数字には、Appleのサプライヤーグリーンエネルギープログラムの一環としてAppleまたはサプライヤーが調達した再生可能電力のみが含まれます。
- ³ Appleの規制物質仕様書で、Appleの製品、アクセサリ、製造プロセス、エンドユーザーへの製品出荷用パッケージに含まれる素材において、Appleが使用を制限する特定の化学物質を説明しています。この制限は、国際的な法令または指令、規制当局、エコラベルの要件、環境基準、Appleのポリシーにもとづきます。すべてのApple製品でPVCとフタル酸エステルを使用していません。ただし、インド、タイ、韓国を除きます。これらの国ではAC電源コード（タイでは2ピンAC電源コード）にPVCとフタル酸エステルが使われており、代替物質の政府認可申請が続いています。Apple製品は、欧州連合指令2011/65/EUとその改正条項（高温のはんだなど、鉛の使用の適用除外を含む）に準拠しています。技術的に可能な場合は、こうした適用除外物質の新製品への使用を段階的に廃止できるよう取り組みを進めています。
- ⁴ Appleが出荷する小売用パッケージにもとづきます。米国小売用パッケージの重量による内訳です。接着剤、インク、コーティングは、プラスチック含有量とパッケージ重量の計算に含めていません。
- ⁵ 責任ある方法で管理された森林の保護と育成に関するAppleの取り組みの詳細については、Appleの環境進捗報告書（英語PDF）をご覧ください。
- ⁶ iPad (A16) は、IEEE 1680.1またはUL 110に従って米国とカナダでGold認定を受けたことがEPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) レジストリに登録されています。EPEATは、これらの規格で規定された環境要件をもとに、コンピュータ、ディスプレイ、携帯電話を登録します。詳しくはwww.epeat.netをご覧ください。
- ⁷ 炭素の削減量は、Appleが製品ごとにモデル化した、以下に示す通常のビジネスシナリオに対して計算されています。1) 製品の製造または使用において、最新のモデル化された電力網ですでに利用可能な電力量（地域の排出係数にもとづく）を超えるクリーンな電力を使用しない。2) 2015年（2030年製品カーボンニュートラル目標の基準年）時点でのAppleの主要素材の炭素強度。素材の炭素強度には、再生素材および生産技術の利用が反映される。3) Apple製品の輸送による基準排出量を最も適切に把握するため、3年間（2017～2019会計年度）にわたる製品ライン別および地域別の輸送手段（航空、鉄道、海上、陸上）の平均構成比を利用。
- ⁸ 製品に再生素材または低炭素素材を使用することで削減された排出量は、現在の主要素材の炭素強度をApple製品の2015年の基準値と比較するか、または業界の平均データを利用することにより割り出しています。現在数量化しているのは、再生アルミニウム、再生チタニウム、再生ステンレススチールを筐体を使用すること、および、再生リチウム、再生コバルト、再生タングステン、再生金を一部の製品の一部の部品に使用することで削減された炭素排出量のみです。再生素材による実際の削減量はより大きい可能性があります。再生素材に関する計算方法は今後改善していく予定です。
- ⁹ 温室効果ガス排出量は、ISO 14040、ISO 14044、ISO 14067の規格に従いライフサイクル評価の手法を使って計算し、iPad (A16) にもとづいています。この製品のライフサイクル評価の範囲には、物理的な製品とそのすべての部品、パッケージ、そして同梱のすべてのアクセサリが含まれます。
- ¹⁰ Appleは、自社のサプライチェーンで使用される原材料をマッピングし、特定されたスズ、タンタル、タングステン、金（3TG）、コバルト、リチウムの製錬所と精製所のリストを公表しています。第三者監査は、調達方法を確認するためのもので、責任ある原材料調達に関するAppleのプログラムの一環です。私たちの取り組みは、社会、環境、人権、ガバナンスをはじめとする幅広い分野のリスクも考慮しています。
- ¹¹ バッテリー内のコバルトに関する目標値は、マスバランス方式による割り当てにもとづきます。
- ¹² マグネット以外の部分に含まれる微量の希土類元素を除きます。
- ¹³ GreenScreen®のベンチマーク3または4、または米国環境保護庁のSafer Choiceなどその他の同等の評価基準を満たす化学物質をより安全と見なし、使用を推奨しています。GreenScreen®は、18の異なる基準にもとづいて物質を評価する包括的な有害性評価ツールです。詳しくは、www.greenscreenchemicals.orgをご覧ください。
- ¹⁴ Appleのサプライヤーとなって1年以上が経過した、iPad (A16) の既存の最終組み立てサプライヤー施設はすべて、UL LLC (UL 2799基準) による廃棄物ゼロの第三者認証を取得しています。ULによる埋立廃棄物ゼロ認定を受けるには、廃棄物発電以外の方法で廃棄物を90%以上（シルバー認定は90～94%、ゴールド認定は95～99%、プラチナ認定は100%）転用する必要があります。
- ¹⁵ 木材繊維の責任ある調達については、Appleの責任ある繊維の仕様書（英語PDF）で定義しています。Appleは、木材繊維に竹が含まれると考えています。

文末脚注

¹⁶ iPad (A16)の最大電力所要量をはじめとするエネルギー消費量とエネルギー効率の値は、コンピュータのENERGY STARプログラム要件にもとづいています。詳しくは、www.energystar.govをご覧ください。ENERGY STARとENERGY STARのマークは、米国環境保護庁が所有する登録商標です。

iPad (A16)のテストは、バッテリーをフル充電し、USB-C - USB-Cケーブル(1m)をつないだ20W USB-C電源アダプタで給電した状態で実施しました。

- オフ：システムの電力消費が最も少ないモード。システムをシャットダウンした状態。
- スリープ：操作しない状態が10分間(デフォルト設定)続いた時に自動的に切り替わるか、またはAppleメニューから「スリープ」を選択した時に切り替わる低電力モード。「ネットワークアクセスによるスリープ解除」は有効。
- アイドル - ディスプレイオン：システムの電源を入れてiPadOSの読み込みが完了した状態。ディスプレイの明るさは、コンピュータのENERGY STARプログラム要件の定義にもとづいて設定し、明るさの自動調節をオフにしました。Wi-Fiに接続。
- 電源アダプタ無負荷：USB-C - USB-Cケーブル(1m)をつないだ20W USB-C電源アダプタをAC電源のみに接続し、システムに接続していない状態。
- 電源アダプタ効率：USB-C - USB-Cケーブル(1m)をつないだ20W USB-C電源アダプタの定格出力電流の100%、75%、50%、25%で効率をテストした場合の平均測定値。

モード	iPad (A16)の電力消費量		
	100V	115V	230V
オフ	0.80W	0.81W	0.86W
スリープ	0.16W	0.21W	0.21W
アイドル - ディスプレイオン	2.91W	2.88W	2.89W
電源アダプタ無負荷	0.04W	0.04W	0.05W
電源アダプタ効率	86.8%	87.9%	87.8%

¹⁷ 下取り額は、下取りに出すデバイスの状態、製造年、構成によって異なります。また、オンラインと店頭で下取り額が異なる場合があります。18歳以上の方が対象です。店頭での下取りの場合、有効な身分証明書の提示が必要です。AppleまたはAppleの下取りプログラムのパートナーにより、その他の条件が適用される場合があります。